

『平成 20 年 6 月から平成 22 年 12 月までに当院で肺癌の手術を受けられた患者さんへのお知らせ』
非小細胞肺癌における Delta-like ligand 4 の関与の研究について

平成 20 年 6 月から平成 22 年 12 月までに当院で肺癌の手術を受けられた方を対象に、手術時に切除された癌の組織を用いて、「非小細胞肺癌における Delta-like ligand 4 の関与」について研究を行っています。腫瘍に栄養を送る血管新生に関する研究で、具体的には切除された癌の組織の中に DLL4、そして VEGF、CD31、Ki-67、HIF-1 alpha, HIF-2 alpha という蛋白が発現しているかどうかを免疫組織学的方法を用いて評価するものです。遺伝子の検索は行っておりません。手術を受ける際に「手術で採取された病理材料の取り扱いと医学教育・研究使用に関する説明・同意書」で同意を頂いている方が対象ですが、同意を撤回される希望のある方は川崎医科大学附属病院呼吸器外科ホームページから電子メール(gts@med.kawasaki-m.ac.jp)、または川崎医科大学病院代表(086-462-1111)から呼吸器外科学教室(内線 25519) 平見までご連絡をお願い致します。

なお、研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねないこと状態のことを利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはならないことを申し添えます。

主任研究者：川崎医科大学呼吸器外科学 講師 平見有二